



おおぐち しろう
大口司郎 議員

OGUCHI Shiro

Q. 居住地の変更は

A. 変える予定はない

町長就任から、はや4ヶ月が過ぎようとしている現在、令和3年度予算編成が終わった、議会への議決審議に入っている今、町長の責務も一段落の事と思う。

そこで、住民の皆様や私自身の経験に基づき、選挙時のマニフェストも加味しながら、町長自身の考え方、想いを尋ねる。

Q 中学校移転建設について、中学校施設整備基本構想会議（仮称）での議論はこれから行われると思うが、給食センターの跡地を含め、移転後の跡地利用はどのように考えているか。

A 町長
給食センターの跡地は、私自身としては、敷地の条件、近隣の環境、諸条件を踏まえたうえで、当然公的活用や売却も視野に入れて検討を進めていきたいと考えている。
中学校を移転して新築したいというのは、私の考えである。新しく設置する構想会議

での意見を踏まえたうえで、最終的な方向は決定されると思っている。

もし移転することになった場合は、構想会議で色々な案を頂きたいと思っている。

Q 特別養護老人ホームは、現在、北名古屋市内に建設中で、令和4年度竣工予定と聞いている。町長は12月議会の就任あいさつで、豊山町内に建設と明言をされた。感覚的な確証があるのか、事務レベルを含む時系列を踏まえた計画、型を持った上での発言か。

A 町長
今、6番目の特別養護老人ホームを建設して、来年の6月ぐらいには竣工の予定というスケジュールとなっている。そこでまだ待機されている方が多くいらっしゃるという事実がある。今、特養がないのは豊山町だけである。そういった観点から、次の7番目の建設に向けては、豊山町に誘致できると私自身は思っ

ている。また、関係市町、あるいは設立予定者の西春日井福祉会と話をし、これから一層その調整に努めていきたいと考えている。

Q 町長は現在、名古屋市に住んでいる。住民の方々より住所地の豊山町変更はいつされるのかと尋ねられるが、どのような考えがあるのか。

A 町長
ご心配をおかけしているかと思うが、現時点では私自身の住居については変える予定はないので、ご理解いただきたい。